

アマツバメ

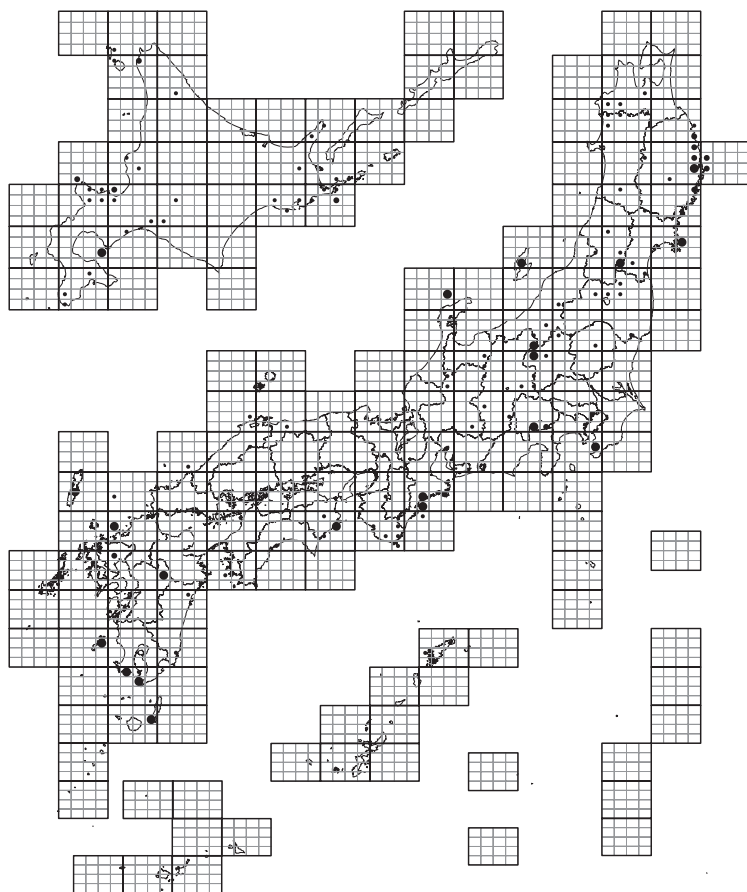
(分類) アマツバメ目アマツバメ科 *Apus pacificus*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 沖縄諸島北部以北で夏鳥。ユーラシア東部で繁殖し、東南アジアからオーストラリアなどで越冬。

(生態) 6月頃、高山や島の断崖などに集団で営巣する。岩の裂け目などにイネ科植物の葉などを唾液で固めて皿形の巣を造り、2～3卵を産む。ハエなどの飛翔性昆虫をとる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 19 B = 12 C = 89



1997年－2002年 メッシュ数 A = 22 B = 3 C = 78

